

港区保健福祉基礎調査の結果について

- 1 調査目的 本調査は、港区における高齢者、障害者、一般区民の実態を把握し、「港区地域保健福祉計画」等の策定のための基礎資料を作成することを目的に実施しました。
- 2 調査方法 アンケート調査票の発送・郵送又はインターネットによる回収
- 3 調査期間 令和元年10～12月に実施
- 4 回収結果

調査対象	抽出条件	発送数	有効回収数		有効回収率
			郵送	インターネット	
高齢者		4,000	2,012	56	51.7%
(内訳) ※	高齢者	無作為抽出 (2,000)	(1,220)	(43)	(63.2%)
	①介護予防・日常生活支援総合事業対象者 ②要支援認定者 ③要介護認定者	無作為抽出 (2,000)	(792)	(13)	(40.3%)
介護保険事業所		239	110	22	55.2%
(内訳) ※	居宅介護支援事業所	調査対象事業所全数 (66)	(37)	(5)	(63.6%)
	居宅サービス事業所	調査対象事業所全数 (151)	(58)	(14)	(47.7%)
	介護保険施設・居住系施設	調査対象事業所全数 (22)	(15)	(3)	(81.8%)
障害者		5,841	2,369	400	47.4%
(内訳)	身体障害者	調査対象者全数 (2,853)	(1,224)	(170)	(48.9%)
	知的障害者	調査対象者全数 (491)	(236)	(9)	(49.9%)
	精神障害者	調査対象者全数 (1,212)	(372)	(87)	(37.9%)
	障害児	調査対象者全数 (402)	(143)	(37)	(44.8%)
	難病患者等	調査対象者全数 (883)	(394)	(97)	(55.6%)
一般区民	無作為抽出	3,000	500	242	24.7%
計		13,080	5,711		43.7%

※ 高齢者調査及び介護保険事業所調査の内訳（有効回収数及び有効回収率）は、回答者の回答によるものです。

- 5 調査結果概要 「港区保健福祉基礎調査報告書－概要版－」（令和2年3月）のとおり